

# 韓国で鳥インフルエンザ 続発!!!

## ～防疫対策の点検・確認を徹底してください!～


### 《一例目》

- 1発生時期 ・平成21年12月
- 2発生場所 ・南西部の全羅南道(チョルナムド)谷城(コクソン)郡 生鳥市場
- 3発生経過 ・サーベイランス検査で**アヒル等**の糞からウイルス分離(+)等、臨床症状なし  
・死亡1羽、患畜10羽
- 4ウイルス ・H7N2亜型(弱毒)
- 5防疫措置 ・感染が確認されたアヒル及び市場の鶏及びアヒル173羽、焼却済み  
・当該市場の消毒、出荷農場等のさかのぼり調査、周辺区域のサーベイランスを強化


### 《二例目》

- 1発生時期 ・平成21年12月
- 2発生場所 ・忠清南道
- 3発生経過 ・サーベイランス検査で、26,800羽飼養の**アヒル**育成農場で40羽陽性(罹患率0.15%、死亡0)
- 4ウイルス等 ・H5N2亜型(弱毒)
- 5防疫措置 ・当該農場のカモ26,800羽、卵176,000個を処分。焼埋却終了。

## 飼養衛生管理の徹底について

 高病原性鳥インフルエンザの発生予防のため、野鳥などの野生生物の飼育施設への侵入防止、農場出入口での消毒の徹底等飼養衛生管理基準を遵守してください。

## 異常な家きんなどの早期発見・通報について

 **日頃となにか違うと感じるような異常**を見つけた場合は、速やかに市町村の担当者または家畜保健衛生所までご連絡ください。

飛騨家畜保健衛生所

高山市上岡本町7-468

TEL(0577)33-1111 FAX 32-9019

E-mail:c24508@pref.gifu.lg.jp

